



大阪対がん協会報

2013年 8月 発行

公益財団法人 大阪対がん協会

〒530-8211 大阪市北区中之島2-3-18 朝日新聞社内
(中之島フェスティバルタワー 15階)

TEL 06-6201-8029 FAX 06-6201-8615

E-mail : office@osakacancer.jp HP : http://www.osakacancer.jp

公益財団法人へ移行

大阪府知事が認定…8月1日に設立を登記

大阪対がん協会（会長＝堀正二・大阪府立成人病センター総長）は平成25年8月1日付で財団法人から公益財団法人へ移行しました。協会は昨年9月5日、公益移行認定申請書を大阪府に提出していました。申請内容について審査を続けてきた大阪府公益認定等委員会が6月28日、「認定基準に適合」と認める答申を松井一郎知事に出したことを受け、7月23日に知事名で移行認定書が交付され、8月1日に大阪法務局で財団法人の解散登記と公益財団法人の設立登記を行いました。

「公益活動をさらに推進」 堀会長あいさつ

大阪対がん協会は、8月1日付で「公益財団法人」に移行いたしました。これは、国の公益法人制度の改革に伴う措置ではありますが、新たな認定基準に適合することが認められたわけで、今後はさらなる公益性の担保に重点を置き、財団の活動を促進していきたいと考えています。

大阪対がん協会は、1959年に設立されて以来54年の歴史を有し、がん研究の支援、がんに関する情報の提供、がん検診やがん医療の支援活動など幅広い活動を行ってきました。とくに、がん研究への助成は、合計3億8000万円を超えており、がんの撲滅に向けてがん研究の推進に貢献してきました。最近のがん医療の進歩は目覚ましいものがあり、手術・化学療法・放射線療法の集学的治療を駆使することにより、治癒率・生存率の向上は飛躍的に伸びています。10年前までは、大阪府はがん死亡率が全国のトップでしたが、最近は“ワースト6”まで改善してきており、大変好ましい傾向ではありますが、全国的にみれば社会の高齢化に伴いがん罹患される患者も増加しており、わが国の死因の第1位であることは変わりありません。

大阪対がん協会は、がんの撲滅と患者支援のためにがん医療と患者・家族をサポートするという使命を改めて認識し、公益活動のさらなる推進に努めて参ります。活動内容につきましては、協会報のほか、ホームページやメールマガジンをご高覧賜れば幸いです。これらの活動の基盤は皆様からのご浄財のご寄付と、会員の皆様からの会費収入により賄われており、日頃のご支援に厚くお礼申し上げます。これからも、皆様方からのご支援とご鞭撻をお願い申し上げる次第です。



役員名簿

(2013年8月1日現在、50音順)

会 長 (代表理事)	堀 正 二	(大阪府立成人病センター総長)
副 会 長 (理 事)	塩 崎 均	(近畿大学学長)
専務理事 (業務執行理事)	藤 崎 昌 彦	
理 事	石 川 治	(大阪府立成人病センター名誉病院長)
〃	上 西 洋 二	(阪喉会理事長、日本喉摘者団体連合会副会長)
〃	北 村 幸 彦	(塩野義製薬顧問、大阪大学名誉教授)
〃	多 田 恭 之	(関西経済連合会理事)
〃	津 熊 秀 明	(大阪府立成人病センターがん予防情報センター長)
〃	辻 恵美子	(がん患者サポートの会ぎんなん代表、がん患者団体支援機構理事)
〃	豊 田 百合子	(大阪保健福祉専門学校副学校長、大阪府看護協会顧問)
監 事	野 崎 篤 彦	(日本生命済生会理事長)
〃	平 安 宏 充	(公認会計士・税理士)

評議員名簿

評 議 員	青 山 ヒフミ	(甲南女子大学看護リハビリテーション学部教授)
〃	石 崎 勝 義	(元大阪対がん協会専務理事)
〃	奥 野 清 隆	(近畿大学医学部外科学主任教授)
〃	小 倉 剛	(大阪府結核予防会顧問)
〃	加 藤 菊 也	(大阪府立成人病センター研究所長)
〃	木 下 博 明	(矢木脳神経外科病院名誉院長、大阪市立大学名誉教授)
〃	高 杉 豊	(大阪府保健医療財団理事長)
〃	谷 川 允 彦	(谷川記念病院理事長・院長、大阪医科大学名誉教授)
〃	遠 山 正 彌	(大阪府立病院機構理事長、大阪大学名誉教授)
〃	中 尾 正 俊	(大阪府医師会理事)
〃	中 野 秀 男	(帝塚山学院大学ICTセンター長)
〃	濱 本 満 紀	(特定非営利活動法人がんと共に生きる会副理事長・事務局長)
〃	福 原 毅	(大阪府病院協会副会長、生長会会長)

2年連続で黒字確保——2012年度決算——

2012年度の事業報告書と決算書が6月6日の理事会と6月20日の評議員会で承認されました。決算報告書によると、経常収益が2083万円、経常費用が1987万円で、当期経常増減額は96万円増でした。予算（収支とも1900万円）と比較して収支とも超過しましたが、収益が費用を上回り、2年連続の黒字を確保することができました。収益の大半は会費も含めた寄付金で計2069万円に上り、前年度に比べて246万円増えました。寄付金の増加は3年連続でした。

リボンの騎士ナイト 2013 開催

主催：「リボンの騎士ナイト」実行委員会／事務局：大阪対がん協会

「リボンの騎士ナイト 2013 ～貴方ががんから守りたい～」を7月7日、大阪市北区のエルセラーンホールで開きました。約260人来場いただきました。



女性アナウンサーコンビのロンマリ・プロジェクトと大阪対がん協会が2011年度、2012年度と共催。今回は実行委員会主催方式をとり、エッセイストの藤本統紀子氏（写真左）が委員長を務め、協会は事務局としてチケット販売の窓口を担いました。



第1部はフォークシンガーのばんばひろふみさん（写真右）が懐かしい歌とトークで会場を盛り上げ、第2部ではがん専門医の奥野清隆先生（近畿大学）と高島勉先生（大阪市立大学）が、大腸がんと乳がんの手術を経験した患者2人と語り合いました（写真下）。

前売り券を3000円、当日券を3500円で販売、1枚につき300円が協会に寄付されます。



●410人が応募——マンモ検診無料券プレゼント

40歳以上の方が乳がんのマンモグラフィ検診を無料で受けられるクーポン券のプレゼント企画を2013年度も行いました。同クーポン券は公益財団法人日本対がん協会が今年度発行した中から大阪対がん協会に提供されたものです。5月15日から31日まではがきで希望者100人を新聞、ホームページで募集したところ、410人から応募がありました。6月6日に協会で抽選を行い、当選者100人にクーポン券を贈りました。



がん征圧全国大会、札幌で 9月のがん征圧月間中の中心行事「がん征圧全国大会」は13日に北海道札幌市で開かれます。「若い力、いのち輝け、北斗の指針」をテーマに、功労者に対する表彰や大会アピール、日本対がん協会ほほえみ大使のアグネス・チャンさんによる記念講演などが行われます。

がん予防キャンペーン、テーマは「胃がん」 がん予防キャンペーン大阪2013は10月5日、大阪朝日生命ホールで開かれます。主催は大阪府、大阪市など11団体で構成する実行委員会で大阪対がん協会も参加しています。今年のテーマは「正しく知ろう！胃がん検診と最近の治療法」。専門医による講演や総合討論で胃がんについて考えます。

秋のがん検診 10月～11月に実施

申し込みは10月11日(金)まで

- 検診機関 大阪府医師会保健医療センター
〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19番14号
- 検診期間 10月1日(火)から11月29日(金)まで
- 申込期間 9月2日(月)から10月11日(金)まで
- 検診項目 (料金は、いずれも消費税等を含みます)

胃 部

X線直接撮影 (7,500円)

◎午前を受診の方 前夜の夕食は午後9時頃までに摂り、就寝までお茶等は摂れません。検査当日の朝は絶飲食(禁煙)が原則ですが、喉が渇く場合は、午前7時頃までコップ半分程度のお水は摂れます。

◎午後を受診の方 当日の朝は午前8時頃までに食パンとレモンティー(砂糖抜き)程度を摂ってください。それ以降は絶飲食(禁煙)です。

肺 部

X線直接撮影 (1,900円) 喀痰細胞診 (2,800円)

胸部ヘリカルCT (8,400円)

乳 腺

視触診 (2,500円)

視触診+乳腺超音波 (39歳以下) (5,000円)

視触診+マンモグラフィ2方向 (40歳代) (6,000円)

視触診+マンモグラフィ1方向 (50歳以上) (5,000円)

乳がん検診関連学会の基準により、年齢に応じ、超音波(エコー)又はマンモグラフィをお勧めいたします。

子 宮

子宮がんを主とする細胞診

頸部 (3,500円) 頸部+体部 (7,000円)

大 腸

免疫学的便潜血反応 (1,500円)

お申し込み受付後に送付する検便キットを、採便後、当センターまでご持参いただく形式となります。

◎人間ドックのお勧め

各種のがん検診を始め、生活習慣病検診をセットにした人間ドックを実施しております。午前中の半日ドックAコース・半日ドックBコース、レディースコース(1日)などで、大阪対がん協会の会員の皆様には、割引料金にて受診いただけます。詳細は、当センターにお問い合わせください。

検診の申し込みは 電話で

大阪府医師会保健医療センター 電話 06-6768-1450

受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く) 10時～12時 13時～16時

※「大阪対がん協会のがん検診希望」と言ってお申し込みください。
後日、ご自宅に受診票をお届けいたします。